

つくば市令和8年（2026年）3月定例記者会見 資料一覧

令和8年（2026年）3月12日（木）
つくば市 市長公室 広報戦略課

- 1 荃崎老人福祉センター入浴施設のリニューアルオープンについて
- 2 中央図書館中庭のリニューアルオープンについて
- 3 つくば市芸術文化創造拠点施設名称の決定について
- 4 妊産婦タクシー利用費助成事業における電子チケットの導入について
- 5 令和7年度つくばコレクション認定品の決定について
- 6 つくば市イベント情報（2026年3月、4月）等

世界のあしたが見えるまち。

事 案 名	荃崎老人福祉センター入浴施設のリニューアルオープンについて
1 趣旨・目的	<p>荃崎老人福祉センターは、高齢者の健康増進、生きがいくりの場として利用されています。令和5年から利用休止していた入浴施設の大規模修繕工事が完了し、令和8年4月にリニューアルオープンします。</p> <p>多くの方に利用していただき、身近に感じてもらうため、入浴施設には「ゆるり庵」という愛称をつけ、リラックスできる場を提供します。あわせて大広間も改修し、くつろぎスペースと活動スペースに分けます。活動スペースでは新たにeスポーツ機器を導入し、高齢者が楽しみながら身体・認知機能を向上させるとともに、利用者同士が交流を持てる機会を提供します。</p>
2 利用開始日	入浴施設：令和8年4月1日（水） 大広間：令和8年3月中（工事終了後）
3 場所	荃崎老人福祉センター（下岩崎2068）
4 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴施設の使用時間は9：00から19：00 （月曜日及び年末年始は休止） ・大広間等施設の使用時間は8：30から19：00（年末年始は休館）
5 対象者等	<p>主に市内に居住する60歳以上の方を対象としています。</p> <p>利用料は、60歳以上の高齢者及び障害者とその介助者、小学生以下の児童については、つくば市民は無料、市民以外は210円。上記以外の方は510円。</p>
6 特記事項	<p>「老人福祉センター」は、令和8年4月より名称が「高齢者支援センター」に変わります。また、これまで社会福祉協議会の施設だった老人福祉センターとよさと（遠東639番地1）が市の施設に加わり、市内の「高齢者支援センター」は全4センターになります。</p>
資 料 等	高齢者支援センターくきざき入浴施設「ゆるり庵」チラシ

<p>事 案 名</p>	<p>中央図書館中庭のリニューアルオープンについて</p>
<p>1 趣旨・目的</p>	<p>中央図書館の中庭にウッドデッキや座席を新設した新たなスペースが誕生します。</p>
<p>2 日時</p>	<p>共用開始 令和8年4月1日（水）9:30 利用時間 9:30～17:00</p>
<p>3 内容</p>	<p>中庭にウッドデッキやパラソル付きテーブルを設置し、飲食や会話も可能とした新たなスペースを設け、利便性の向上を図るとともに、滞在型の図書館サービスを実施します。</p>
<p>4 経緯</p>	<p>つくば市が目指すべき図書館の将来像について、2020年に図書館懇話会から提言書が提出されました。2018年に開催されたシンポジウムでは、「市民に愛される図書館に向けて」というテーマで行ったグループディスカッションで、中庭の活用というアイデアが出されました。中庭活用という外部環境との連続的な場作りは、滞在型サービスに資するものになると考え、ウッドデッキの設置に至りました。</p>
<p>5 特記事項</p>	<p>雨天やその他の事由により、予告なく閉鎖する日があります。</p>
<p>資 料 等</p>	<p>中央図書館中庭の写真</p>

事 案 名	つくば市芸術文化創造拠点施設名称の決定について
1 趣旨・目的	<p>旧田水山小学校を「つくば市芸術文化創造拠点」として活用していくために施設整備を進めています。</p> <p>令和8年度後半の開設に先駆け新施設の名称を公募し、選考の結果、「つくばアートスタジオたみやま」に決定しました。</p>
2 公募期間	令和7年12月1日（月）～12月26日（金）
3 応募総数	104件
4 新施設の名称とその思い	<p>【新施設の名称】 つくばアートスタジオたみやま</p> <p>【名称採用者】 上野 郁代（うえの いくよ）様（石川県在住、30代） 筑波大学芸術専門学群で学ばれた方です。</p> <p>【名称に込められた思い（応募時のコメントより抜粋）】 まず、旧田水山小学校の「田水山」という地名にととても惹かれました。田んぼ、水、山と親しみのあるものが一緒になっているのが面白いのでぜひ名称に刻んでほしいです。</p> <p>「つくば」と始めれば他県の方でも茨城にある施設だとすぐに分かるかなと、「アートスタジオ」とシンプルにすれば目的が分かりやすいかと思いました。</p> <p>大学時代にお世話になったつくば市に芸術施設ができると知り、とても楽しみにしています。オープンした際には必ず訪れます！</p>
5 選定理由	<p>「スタジオ」の言葉により施設のビジョンが簡潔に表されていること、「つくば」という地名のみならず「たみやま」を入れることで、小学校の歴史を受け継ぎ地域に長く愛される施設になってほしいという市の願いも反映できることから、この名称を選定しました。</p> <p>「たみやま」は漢字で書くと「田水山」となり、その字のとおり</p>

<p>6 今後の予定</p> <p>7 新施設概要</p>	<p>田んぼ、水、山が一緒になった美しい場所ですが、子どもから大人まで、読みやすく、やさしい音の響きを大切にするため、ひらがなの表記とすることを採用者の方にご承諾いただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報つくば4月号に掲載 ・ 市ホームページで公開（3月12日～予定） ・ 施設の看板等、今後作成予定のロゴデザインの元として利用 <p>計画位置 : つくば市水守620番（市街化調整区域）</p> <p>敷地面積 : 11,777㎡</p> <p>建築物 : 地上3階 鉄筋コンクリート造</p> <p>ビジョン : アートで編む（つくば市文化芸術推進基本計画より）</p> <p>市の多面的な魅力を構成する1本1本の糸を、文化芸術によって連携させていくことで、新しい文化芸術を創造し、大きな「まち」という布を織る。</p> <p>コンセプト : 出会う・つながる・創造する</p> <p>人、モノ、情報が出会い、そこからつながりが生まれ、つながりから新たな価値観やつくば独自の芸術文化を育む。</p>
<p>資料等</p>	

世界のあしたが見えるまち。

事 案 名	妊産婦タクシー利用費助成事業における電子チケットの導入について
1 趣旨・目的	現在、払い戻しで対応している「妊産婦タクシー利用費助成事業」について、利用者の利便性向上のため、令和8年度からスマートフォン向けタクシー配車アプリ「GOタクシー」を利用した電子チケット（GOチケット）を導入します。
2 利用開始日	令和8年4月1日（水）
3 場所	電子チケットは、日本国内において「GOタクシー」で配車した場合に利用できます。電子チケットは電子申請のため、来庁は不要です。
4 内容	助成方法は、電子チケットによる助成と払い戻しがあります。助成上限額は20,000円です。電子チケットは、出発地から目的地までの片道の利用料金を目安に、3パターン（5,000円×4回、4,000円×5回、2,000円×10回）の中から選んで事前申請します。
5 対象者等	令和8年4月1日以降に母子健康手帳の交付を受けているつくば市に住民登録のある方が対象です。
6 主催等	つくば市、タクシー事業者、GO株式会社
7 特記事項	妊産婦タクシー利用費助成制度における電子チケット導入は県内初です。 市内のタクシー事業者を対象に令和8年2月19日、説明会を開催しました。
資 料 等	妊産婦の方のタクシー料金補助チラシ

<p>事 案 名</p>	<p>令和7年度つくばコレクション認定品の決定について</p>
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 認定品</p> <p>3 認定期限</p> <p>4 認定基準</p>	<p>平成23年度から、市内事業者の販路拡大支援及び本市のイメージアップを図るため、市を代表する優れた物産品を「つくばコレクション」として認定し、その魅力を積極的に発信しています。</p> <p>令和7年度は新たに14件を認定し、令和5年度・令和6年度認定品を含め、全46品が認定されています。</p> <p>令和7年度認定品 計14品・・・認定品詳細については別添資料のとおり</p> <p>令和11年3月31日</p> <p>次の各号のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 独自性を有すること。</p> <p>(2) 容器又は包装のデザイン、機能性等が優れていること。</p> <p>(3) 優れた品質を有し、それに見合う価格が設定されていること。</p> <p>(4) 信頼性及び安全性を有すること。</p> <div data-bbox="774 1377 981 1579" style="text-align: center;"> </div>
<p>資 料 等</p>	<p>令和7年度つくばコレクション認定品一覧</p>